

新型コロナワクチンを接種する前に疑問を解決しよう！



4月21日現在の情報になります。最新情報は [吉川市 コロナワクチン](#) [検索](#)

① ワクチン接種のクーポン券は優先順位の高い高齢者の方から順次送付します

ワクチンの接種順位は、国が次のように決めており、①医療従事者、②高齢者(令和3年度中に65歳に達する、昭和32年4月1日以前に生まれた方)、③高齢者以外で基礎疾患を有する方や高齢者施設等で従事されている方、重い精神疾患や知的障がい等を有する方、④それ以外の方となっています。

5月上旬から年齢の高い順にクーポン券を送付し、5月中旬以降の接種開始を予定しております。その後はワクチンの供給状況に応じて、次に年齢の高い方にクーポン券を送付します。

① 接種について心配な方は、かかりつけ医に相談しましょう

現在何らかの病気で治療中の方などで心配な方、ご不明の方は早めにかかりつけ医に相談しましょう。



① ワクチンについて正しく理解したうえで判断しましょう

国は、新型コロナワクチンを承認し、国内外の数万人のデータから、発症予防効果などワクチン接種のメリットがデメリットより大きいことを確認し、新型コロナウイルス感染症のまん延防止を図るため、予防接種を受けていただくようお勧めしています。

予防接種を受ける方には、予防接種による感染症予防の効果と副反応のリスクの双方について理解した上で、自らの意思で接種を受けていただきます。接種を受ける方の同意がある場合に限り接種が行われます。

新型コロナワクチンは、全額公費(無料)です

外国人を含め、接種の対象となるすべての方に全額公費で接種を行います。

新型コロナワクチンの効果はどのようなものですか

今回新たに承認された新型コロナワクチンは2回の接種によって、95パーセントの有効性で、発熱や咳などの症状が出ること(発症)を防ぐ効果が認められています。(インフルエンザワクチンの有効性は40から60パーセント)

副反応はありますか

一般的にどんなワクチンでも、接種後にはワクチンが免疫をつけるために反応を起こすため、接種部位の痛み、発熱、頭痛などの「副反応」が生じる可能性があります。治療を要したり、障がいが残るほどの副反応は極めてまれではあるものの、ゼロではありません。そのために救済制度が設けられています。

救済制度では、予防接種によって健康被害が生じ、医療機関での治療が必要になったり、障がいが残ったりした場合に、予防接種法に基づく救済(医療費・障害年金などの給付)が受けられます。

新型コロナワクチンに関するQ&Aは右記QRコードで確認できます。



厚生労働省HPで確認!

問い合わせ 吉川市ワクチン接種コールセンター ☎048・967・5650、FAX048・981・3881